

◆区長の「思い」について

問 ①1年を振り返り区長の印象は。②衆議院議員総選挙結果に対する思いは。③今後4年間の区政に対する思いは。④来年の区長選にぜひ出馬を。

◆災害対策について

問 ①帰宅困難者対策としての具体的な取組は。②都による首都直下地震等の被害想定の見直しについて区の見解は。

◆区民の健康と医療について

問 ①今年度中止や延期となった施設整備への対応を第一に、来年度は積極予算を。②歳入確保に向け更なる取組を。

◆区長の基本姿勢について

問 ①区長2期目の総括と今後の抱負は。②来年度予算編成の基本的考えは。緊急対策は。③財源確保は。④ワクチン・検査パッケージの活用を。

◆保健所

問 ①保健所の体制強化。②都と協議。③協議進捗を見据え、充実に取り組む。

◆児童相談体制について

問 ①都立の仮称練馬児童相談所の設置は都区連携による児童相談体制を大きく前進させるものとする。区の見解は。

◆児童虐待防止対策について

問 ①虐待対応拠点の都区連携の実績は。②都立の仮称練馬児童相談所設置への所見は。

◆防犯まちづくりについて

問 ①防犯カメラの設置を進めてきた。その効果は。引き続き、防犯カメラの更なる増設を。④教員が児童生徒らにわいせつな行為をし、処分されるケースが全国的に増加している。性犯罪被害の防止に向け、取組の強化を。

◆まちづくりに、誠実に。政策を実現！

問 ①西武池袋線大泉学園駅周辺の脆弱性が課題。早急に改善を。③児童生徒を犯罪被害から守るため、防犯カメラの設置を進めてきた。その効果は。引き続き、防犯カメラの更なる増設を。④教員が児童生徒らにわいせつな行為をし、処分されるケースが全国的に増加している。性犯罪被害の防止に向け、取組の強化を。

◆情報公開について

問 人命に関わる災害発生時には迅速な対応が必要。氏名公表基準の整理を行うべき。都や警察との平時からの整理や調整が必要。所見は。

◆都市農業について

問 ①世界都市農業サミットのレガシーは。②農地保全に対する考えは。③農福連携の窓口として障害者就労支援センターへの支援や連携強化を。

◆都市農業

問 ①仮称全国都市農業フェスティバルが都市農業の魅力の発信や共有等につながる。②引き続き生産緑地の貸借制度を活用し推進等を。③センターや都市農業課と連携し練馬ならではの農福連携の推進に取り組む等。

◆児童生徒による応急訓練について

問 さいたま市で実施しているASUKAモデルを参考に、教育現場でも応急訓練を繰り返している。②引き続き生産緑地の貸借制度を活用し推進等を。③センターや都市農業課と連携し練馬ならではの農福連携の推進に取り組む等。

◆児童生徒による応急訓練について

問 さいたま市で実施しているASUKAモデルを参考に、教育現場でも応急訓練を繰り返している。②引き続き生産緑地の貸借制度を活用し推進等を。③センターや都市農業課と連携し練馬ならではの農福連携の推進に取り組む等。

◆児童生徒による応急訓練について

問 さいたま市で実施しているASUKAモデルを参考に、教育現場でも応急訓練を繰り返している。②引き続き生産緑地の貸借制度を活用し推進等を。③センターや都市農業課と連携し練馬ならではの農福連携の推進に取り組む等。

◆児童生徒による応急訓練について

問 さいたま市で実施しているASUKAモデルを参考に、教育現場でも応急訓練を繰り返している。②引き続き生産緑地の貸借制度を活用し推進等を。③センターや都市農業課と連携し練馬ならではの農福連携の推進に取り組む等。

◆児童生徒による応急訓練について

問 さいたま市で実施しているASUKAモデルを参考に、教育現場でも応急訓練を繰り返している。②引き続き生産緑地の貸借制度を活用し推進等を。③センターや都市農業課と連携し練馬ならではの農福連携の推進に取り組む等。

◆児童生徒による応急訓練について

問 さいたま市で実施しているASUKAモデルを参考に、教育現場でも応急訓練を繰り返している。②引き続き生産緑地の貸借制度を活用し推進等を。③センターや都市農業課と連携し練馬ならではの農福連携の推進に取り組む等。

◆児童生徒による応急訓練について

問 さいたま市で実施しているASUKAモデルを参考に、教育現場でも応急訓練を繰り返している。②引き続き生産緑地の貸借制度を活用し推進等を。③センターや都市農業課と連携し練馬ならではの農福連携の推進に取り組む等。

◆児童生徒による応急訓練について

問 さいたま市で実施しているASUKAモデルを参考に、教育現場でも応急訓練を繰り返している。②引き続き生産緑地の貸借制度を活用し推進等を。③センターや都市農業課と連携し練馬ならではの農福連携の推進に取り組む等。

前川耀男区長に問う。次期4年間の抱負を！

練馬区議会自由民主党 藤井 たかし

◆ICT活用し自宅療養者の状態把握等

問 ①ICT活用し自宅療養者の状態把握等。②動向注視し接種機会を逃した方に適切に対応。③デジタル化の進行が著しい現代こそ、実体験を伴う豊かな学びの機会の保障が一層重要である。教育長の所見は。

◆児童相談体制について

問 ①都立の仮称練馬児童相談所の設置は都区連携による児童相談体制を大きく前進させるものとする。区の見解は。

◆児童虐待防止対策について

問 ①虐待対応拠点の都区連携の実績は。②都立の仮称練馬児童相談所設置への所見は。

◆防犯まちづくりについて

問 ①防犯カメラの設置を進めてきた。その効果は。引き続き、防犯カメラの更なる増設を。④教員が児童生徒らにわいせつな行為をし、処分されるケースが全国的に増加している。性犯罪被害の防止に向け、取組の強化を。

◆まちづくりに、誠実に。政策を実現！

問 ①西武池袋線大泉学園駅周辺の脆弱性が課題。早急に改善を。③児童生徒を犯罪被害から守るため、防犯カメラの設置を進めてきた。その効果は。引き続き、防犯カメラの更なる増設を。④教員が児童生徒らにわいせつな行為をし、処分されるケースが全国的に増加している。性犯罪被害の防止に向け、取組の強化を。

◆情報公開について

問 人命に関わる災害発生時には迅速な対応が必要。氏名公表基準の整理を行うべき。都や警察との平時からの整理や調整が必要。所見は。

◆都市農業について

問 ①世界都市農業サミットのレガシーは。②農地保全に対する考えは。③農福連携の窓口として障害者就労支援センターへの支援や連携強化を。

一般質問(要約)

◆児童相談体制について

問 ①都立の仮称練馬児童相談所の設置は都区連携による児童相談体制を大きく前進させるものとする。区の見解は。

◆児童虐待防止対策について

問 ①虐待対応拠点の都区連携の実績は。②都立の仮称練馬児童相談所設置への所見は。

◆防犯まちづくりについて

問 ①防犯カメラの設置を進めてきた。その効果は。引き続き、防犯カメラの更なる増設を。④教員が児童生徒らにわいせつな行為をし、処分されるケースが全国的に増加している。性犯罪被害の防止に向け、取組の強化を。

◆まちづくりに、誠実に。政策を実現！

問 ①西武池袋線大泉学園駅周辺の脆弱性が課題。早急に改善を。③児童生徒を犯罪被害から守るため、防犯カメラの設置を進めてきた。その効果は。引き続き、防犯カメラの更なる増設を。④教員が児童生徒らにわいせつな行為をし、処分されるケースが全国的に増加している。性犯罪被害の防止に向け、取組の強化を。

◆情報公開について

問 人命に関わる災害発生時には迅速な対応が必要。氏名公表基準の整理を行うべき。都や警察との平時からの整理や調整が必要。所見は。

◆都市農業について

問 ①世界都市農業サミットのレガシーは。②農地保全に対する考えは。③農福連携の窓口として障害者就労支援センターへの支援や連携強化を。

◆児童生徒による応急訓練について

問 さいたま市で実施しているASUKAモデルを参考に、教育現場でも応急訓練を繰り返している。②引き続き生産緑地の貸借制度を活用し推進等を。③センターや都市農業課と連携し練馬ならではの農福連携の推進に取り組む等。

◆児童生徒による応急訓練について

問 さいたま市で実施しているASUKAモデルを参考に、教育現場でも応急訓練を繰り返している。②引き続き生産緑地の貸借制度を活用し推進等を。③センターや都市農業課と連携し練馬ならではの農福連携の推進に取り組む等。

◆児童生徒による応急訓練について

問 さいたま市で実施しているASUKAモデルを参考に、教育現場でも応急訓練を繰り返している。②引き続き生産緑地の貸借制度を活用し推進等を。③センターや都市農業課と連携し練馬ならではの農福連携の推進に取り組む等。

◆児童生徒による応急訓練について

問 さいたま市で実施しているASUKAモデルを参考に、教育現場でも応急訓練を繰り返している。②引き続き生産緑地の貸借制度を活用し推進等を。③センターや都市農業課と連携し練馬ならではの農福連携の推進に取り組む等。

万全なコロナ感染対策で経済・生活の再生を

練馬区議会公明党 宮原 よつひ

◆映像文化のまちづくり

問 ①今後の展望は。②練馬城址公園交流ゾーンを区のアピールの場に。③豊島園地域と連携したまちづくりを。④豊島園「古城の塔」は保全を。⑤美術館を核にまちづくりを。

◆健康

問 ①保健所の体制強化等。②集団接種会場を拡大等。③都と連携し引き続き運営。④

プレコンセッションケア：将来の妊娠を考えながら、女性やカップルが自分たちの生活や健康に向けて。

DXの推進について

①業務改革と人材育成は。②マイナンバーカードの円滑な交付と健康保険証機能の登録への支援を。③地域でのデジタル活用に支援を。④お悔やみ専用窓口の円滑な運営を。⑤企画 ①紙等が前提の業務を見直す。研修体制を構築。②交付場所の移転や増設等。交付コーナーで支援。③実践事例集を作成等。④システムを活用し申請書を一括で渡す等。

①区長の思いと決意は。②貸借制度の活用支援と相続税納税猶予制度の拡充を。③地域発の農業イベントの予算増額と全区的イベント開催を。④ユニバーサル農園の取組を。⑤区長 ①都市農業は区の誇り。次世代に引き継ぐことが重要な責務。②課題抱える農業者へ提案等。引き続

き国に要望。③引き続き支援。都市農業の共感等につながるよう準備。④国の動向を注視。⑤ひきこもり・8050問題について ①支援の成果と課題は。②家族支援の充実を。③当事者本人への広域的な支援を。④副区長 ①各相談機関の連携

健康 ①食育推進や健康課題に関する情報発信等。②成人式でパンフレット配布。③先事例を参考に環境づくりに努める。④教育長 ④考え方を参考に発達段階に応じて指導。⑤公共交通空白地域改善計画について

掲示板で異常を知らせる等。⑥自転車の安全利用について ①自転車損害賠償保険加入の義務化を周知し、促進を。②自転車交通ルールの周知・啓発を。③シェアサイクル事業の区全域への拡大と隣接自治体との相互乗り入れを。④土木 ①ポスター掲示場所を拡大等。②警察と協力し周知。③来年4月から区全域に拡大。相互乗り入れの社会実験開始。

①全館にデジタルサイネージの導入を。②利用者カードとICカードの連携を。③電子書籍の早期導入を。④特色あるイベントの開催を。⑤教育長 ①拡大を検討。②導入自治体の事例等研究。③図書館構想の中で検討。④検討。

◆来年度予算編成について ①数年で基金残高が底をつく等、区は過度に財政危機をおおつけないか。②削減した紙おむつ支給等暮らしに関わる事業は復活し、都市計画道路や再開発事業を見直し。③企画 ①基金の取崩しを続けると今後数年で底をつく懸念。②暮らしに密接に関わる事業は最優先。都市インフラ整備は計画的に予算化し取り組む。

デジタル化で、行政サービスの更なる向上を

練馬区議会公明党 平野 まさひろ

◆都市農業について ①区長の思いと決意は。②貸借制度の活用支援と相続税納税猶予制度の拡充を。③地域発の農業イベントの予算増額と全区的イベント開催を。④ユニバーサル農園の取組を。⑤区長 ①都市農業は区の誇り。次世代に引き継ぐことが重要な責務。②課題抱える農業者へ提案等。引き続

が強化され支援が迅速化。長期的な視点での取組が必要。②効果的な情報発信や講演の実施等。③都主催の支援推進会議を通じて都へ働きかける。④プレコンセッションケアについて ①区の認識と取組は。②幅広い情報提供を。③相談体制構築を。④プレコンセ

◆魅力ある図書館について ①全館にデジタルサイネージの導入を。②利用者カードとICカードの連携を。③電子書籍の早期導入を。④特色あるイベントの開催を。⑤教育長 ①拡大を検討。②導入自治体の事例等研究。③図書館構想の中で検討。④検討。

◆住まいの貧困打開と女性が働きやすい社会を 日本共産党練馬区議団 坂尻 まさゆき ①区職員の長時間労働は正と男性の育休取得率を引き上げよ。②恒常的業務を行う会計年度任用職員を正規職員にせよ。③働きやすい環境をつくり、女性の昇任を増やせ。

◆地球温暖化対策について ①分野ごとのCO2排出状況等を調査し、地球温暖化対策推進計画を策定せよ。②遮熱性塗装への補助や区営住宅の省エネルギー化等の推進を。③みどりバスの増便や電

◆地域経済対策について ①環状八号線横断地下通路整備の安全な施工を。②放射36号線の氷川台駅北側地下通路整備の協議状況を。③練馬区画街路第1号線工事の進捗と事業の見直しは。④撤去予定の東中央橋の存置に関し河川管理者との協議状況は。

◆環境整備について ①環状八号線横断地下通路整備の安全な施工を。②放射36号線の氷川台駅北側地下通路整備の協議状況を。③練馬区画街路第1号線工事の進捗と事業の見直しは。④撤去予定の東中央橋の存置に関し河川管理者との協議状況は。

一般質問(要約)

◆区長の基本姿勢について 重要土地等調査規制法の成立で、区が特別注視区域を抱えることがほぼ確実。区長として、区民の権利を守る立場に立つた国への対応を。⑤総務 憲法等の手続に従い成立。意見を言う立場にない。

◆ケアライ支援について ①子ども自身が「ヤングケアライかもしれない」と気づき、相談できる窓口の設置等、具体的な支援策は。②ケアライ支援条例の制定を。

◆環境・福祉・ジェンダー平等 施策の充実を インクルーシブな練馬をめざす会 やない 克子

◆環境・福祉・ジェンダー平等 施策の充実を インクルーシブな練馬をめざす会 やない 克子

◆環境・福祉・ジェンダー平等 施策の充実を インクルーシブな練馬をめざす会 やない 克子

◆環境・福祉・ジェンダー平等 施策の充実を インクルーシブな練馬をめざす会 やない 克子

◆環境・福祉・ジェンダー平等 施策の充実を インクルーシブな練馬をめざす会 やない 克子

◆環境・福祉・ジェンダー平等 施策の充実を インクルーシブな練馬をめざす会 やない 克子

◆環境・福祉・ジェンダー平等 施策の充実を インクルーシブな練馬をめざす会 やない 克子

◆環境・福祉・ジェンダー平等 施策の充実を インクルーシブな練馬をめざす会 やない 克子

◆環境・福祉・ジェンダー平等 施策の充実を インクルーシブな練馬をめざす会 やない 克子

◆環境・福祉・ジェンダー平等 施策の充実を インクルーシブな練馬をめざす会 やない 克子

◆環境・福祉・ジェンダー平等 施策の充実を インクルーシブな練馬をめざす会 やない 克子

◆環境・福祉・ジェンダー平等 施策の充実を インクルーシブな練馬をめざす会 やない 克子

◆環境・福祉・ジェンダー平等 施策の充実を インクルーシブな練馬をめざす会 やない 克子

◆環境・福祉・ジェンダー平等 施策の充実を インクルーシブな練馬をめざす会 やない 克子

◆環境・福祉・ジェンダー平等 施策の充実を インクルーシブな練馬をめざす会 やない 克子

◆環境・福祉・ジェンダー平等 施策の充実を インクルーシブな練馬をめざす会 やない 克子

◆環境・福祉・ジェンダー平等 施策の充実を インクルーシブな練馬をめざす会 やない 克子

◆環境・福祉・ジェンダー平等 施策の充実を インクルーシブな練馬をめざす会 やない 克子

◆環境・福祉・ジェンダー平等 施策の充実を インクルーシブな練馬をめざす会 やない 克子

◆環境・福祉・ジェンダー平等 施策の充実を インクルーシブな練馬をめざす会 やない 克子

◆環境・福祉・ジェンダー平等 施策の充実を インクルーシブな練馬をめざす会 やない 克子

◆環境・福祉・ジェンダー平等 施策の充実を インクルーシブな練馬をめざす会 やない 克子

◆環境・福祉・ジェンダー平等 施策の充実を インクルーシブな練馬をめざす会 やない 克子

◆環境・福祉・ジェンダー平等 施策の充実を インクルーシブな練馬をめざす会 やない 克子

◆環境・福祉・ジェンダー平等 施策の充実を インクルーシブな練馬をめざす会 やない 克子

◆環境・福祉・ジェンダー平等 施策の充実を インクルーシブな練馬をめざす会 やない 克子

◆環境・福祉・ジェンダー平等 施策の充実を インクルーシブな練馬をめざす会 やない 克子

◆環境・福祉・ジェンダー平等 施策の充実を インクルーシブな練馬をめざす会 やない 克子

◆環境・福祉・ジェンダー平等 施策の充実を インクルーシブな練馬をめざす会 やない 克子

◆環境・福祉・ジェンダー平等 施策の充実を インクルーシブな練馬をめざす会 やない 克子

◆環境・福祉・ジェンダー平等 施策の充実を インクルーシブな練馬をめざす会 やない 克子

◆環境・福祉・ジェンダー平等 施策の充実を インクルーシブな練馬をめざす会 やない 克子

◆環境・福祉・ジェンダー平等 施策の充実を インクルーシブな練馬をめざす会 やない 克子

◆新型コロナ対策について

問 ①1・2回目のワクチン接種ではネット予約ができない等区民に不便が生じた。改善策は。②自宅療養者対策は各医療機関の連携・確認が重要。区の現状認識は。③ICTを活用した自宅療養者の健康状態把握の具体的な内容は。

区長

①集団接種会場の拡大や交通便利性の高い会場の追加とともに開設日や時間帯の工夫等、練馬区モデルを更に進化させて実施。保健所短時間予約が完了できるように実績あるシステムに入れ替えた。②定期的な情報共有と意見交換を行い、事業を実施等。③ハリスを活用し自宅療養者がスマホ等で簡単に報告等。

◆子ども子育て・教育施策

問 ①待機児童対策について、希望園に入れない方がいる一方、直近3年で1千200人の定員

◆災害時の高齢者避難について

問 ①避難行動要支援者名簿未登録者の避難は。②情報収集のためスマホ等の活用支援を。③土砂災害訓練の拡充と個別避難計画の作成を。④高齢者向け災害冊子の周知とマ

区長

①円滑な避難には事前の備えが肝要。福祉引き続き名簿を周知し登録を勧奨等。②防災アプリを紹介等。③他区域でも実施。優先度の高い要支援者の計画を先行。④介護事業者を通じ周知等。防災の手引に折り込み全戸配布等。

◆寄附文化の充実について

問 ①寄附に対する考えは。②寄附項目と決済方法の拡充を。③活用事例の周知を。

副区長

①応援する気持ちを形にするための寄附を促進等。②新たな寄附メニューを検討。総務 事業者に働きかける。

◆公共施設へのキャッシュレス導入について

問 ①各種窓口と子育て施設の支払いに導入を。②区立運動施設の支払いに導入を。

区政改革

①証明書発行手数料や乳幼児一時預かり事業の利用料に導入する計画。②他

◆区ホームページに掲載等。

③区ホームページに掲載等。優先的なワクチン接種を。②産後の全戸訪問対策は。③在宅子育て家庭への支援を。④死産や流産でお子様を亡くされた方への支援を。

健康

①妊婦交流会をオンラインで開催等。接種体制を確保。②保健師等が電話等でも

人にやさしい施策を！

練馬区議会立憲民主党 沢村 信太郎

員の空きが生じた。よりきめ細やかな対策を講じるべき。考えは。②中学校部活動の地域移行には、地域団体や人材の育成・確保が必要。考えは。③保育所の整備を進めるとともに医療的ケア児の優先選考や2歳児までの保育施設を修了した3歳児の優先

◆高齢者・障がい者施策

問 ①認知症対策について、見書を踏まえ検討中。区報等に掲載のほか障害者団体等と連携しパンフレットを作成等。

◆区立施設について

問 美術館の再整備に関して、貫井図書館とのシームレスなオープンスペースの設置等、より魅力的なエリアとなるような計画を。考えは。

◆地域文化

美術館と図書館の

災害弱者の避難体制の強化で命を守れ！

練馬区議会公明党 宮崎 はるお

自治体の状況等を踏まえ検討。確認。③気軽に相談できる場を充実。④ホームページを作成し、様々な相談先を周知等。◆コロナ禍における児童生徒支援について ①スクールソーシャルワーカー等の増員を。②児童の健康のため通常の学校運営を。③「子どもが考えた気持ちを楽にする23の工夫」の活用を。

◆デジタル化について

問 デジタル化により業務削減等ができて、人員削減等をせず、安定した職場環境を維持した上で区民福祉の向上につなげるべき。考えは。

◆まちづくりについて

問 石神井公園駅周辺のまちづくりについて、商店街等、地域住民へ更に継続的で真摯な対応を。考えは。

◆技監

引き続き、事業の進捗に合わせ関係権利者等の意見を聞きながら着実に進める。

◆教育長

①人的配置も含めた教育相談体制の強化を検討。②感染状況を注視し、早期通常運営に取り組む。③校長会や研修を通じ周知啓発を図る。

◆若者の投票率向上の取組について

問 ①主権者教育の取組と若者の投票率の低下について所見は。②選挙管理委員会公式ツイッターの充実を。③期日前投票所の拡充と共通投票所の設置を。④若い世代の意見を聞く仕組みづくりを。

◆選挙管理

①体験教室や出前授業等を実施。年齢層に応じ啓発を工夫。②都選挙管理委員会公式ツイッターをリツイート等工夫。③難しい。先進的事例を研究等。④啓発サポーターにアンケートを実施等。

◆派遣役員の変更

令和3年11月24日付で、練馬区議会立憲民主党は次のとおり役員を変更しました。

幹事長 沢村信太郎 議員  
副幹事長 富田けんじ 議員  
幹事 白石けい子 議員

◆議会運営委員会委員の変更

令和3年11月24日付で、次のとおり議会運営委員会委員の変更がありました。

(就任) 沢村信太郎 委員  
(辞任) 白石けい子 委員

一般質問(要旨)

◆災害対策について

問 ①災害時のトイレ対策の啓発に向け、防災訓練等で非常用簡易トイレの配布を。②高齢者等にとって2階以上の学校体育館に避難することは大変。対応を。③災害発生時の行方不明者や避難者等の情報の取扱いは。④ペット防災の重要性を周知しつつ、練馬区獣医師会と更なる協力を。

◆危機管理

①防災訓練等での配布や体験等一層の啓発を検討。②要配慮者は1階教室を利用。③都等と連携し公表の考え方を検討。④講演会等で周知啓発。関係団体の協力で避難拠点の体制整備。⑤降灰時の情報収集や区民への情報

◆未来に誇れる練馬に！ 伸ばそう練馬の力を！

練馬区議会自由民主党 佐藤 力

◆多様な働き方の推進について

①小竹向原駅エレベーターやエスカーレーターの設置等、バリアフリー経路の拡充を。

◆大江戸線の延伸について

①大江戸線延伸の実現に対する意気込みは。②大泉学園駅周辺に創設支援拠点を。

◆環境

①所有者の意見を聞きながら検討。都市農業

◆フリーランス等個人事業主に対して、区の業務の積極的な発注を。

問 小規模事業者登録制度の周知とともに、全庁的な制度の活用引き続き取り組む。

◆民間力の活用について

問 ①行政DXに必要なデジタル人材の確保に向け、副業人材等の活用を。②スタートアップ企業に積極的な支援を。

◆人事戦略

①外部人材登用の検討や、専門技術員の増員等体制整備を図る。産業経済

◆国や都の動向を注視し研究

②国や都の動向を注視し研究

◆大江戸線の延伸について

①大江戸線延伸の実現に対する意気込みは。②大泉学園駅周辺に創設支援拠点を。

◆環境

①所有者の意見を聞きながら検討。都市農業

政治家は贈らない 有権者は求めない

- 政治家からの寄附は禁止
政治家が選挙区内の人や団体にお金や物を贈ることは時期や理由を問わず法律で禁止されています。※
- 政治家に対する寄附の要求も禁止
有権者が政治家に対して寄附を出すよう勧誘・要求することも禁止されています。※
- 時候のあいさつ状を出すことは禁止
政治家が時候のあいさつ状を出すことは、答礼のための自筆によるものを除き禁止されています。
※行事等の開催通知に会費の金額が明記されている場合は除きます。



一般質問は、11月29日・30日・12月1日の3日間、11人の議員が行いました。ここでは質問と回答の要旨を掲載しています。全文は、定例会閉会后、おおむね2か月後に発行予定の会議録をご覧ください。会議録は、区立図書館、区民情報ひろば(区役所西庁舎10階)、区議会ホームページで閲覧できます。また、質問の様子は区議会ホームページでご覧になれます。ぜひご利用ください。